

ナノテクノロジー・材料PT準備会合 タスクフォース(TF)の設置について(案)

内閣府 ナノテクノロジー・材料PT

第7回ナノテクノロジー・材料PT会合

2008年7月2日

経緯

- 前回、第6回ナノテクノロジー・材料PT会合において今後深く議論すべき課題（ナノテクの産業化、分野融合拠点など）があがった。
- 国として、ナノテクノロジー・材料を推進するために、集中/徹底した議論の場を設けるべきとの提案があった。

ナノテクノロジー・材料PT準備会合 タスクフォース(TF)

目 標

世界の中でナノテクノロジー・材料分野の研究および事業化をリードするために国は何をすべきかを十分に議論し、具体的な提案を纏める。

検討の視点(例)

- 分野内での領域融合
- 他分野への展開
- Asset 管理:
Research → Development → Production
- Demand-driven, Trend-oriented, Platform R&D
Basic Research

ナノテク・材料TFの構成図（案）



TFの運営に関して(案)

TFは深掘りの議論を行い課題抽出と問題提起をPTに報告するため、時限的に設置する。主査がPT会合に最終報告を行った段階でそのTFの役割は終了する。

- ① TFには各テーマにPT委員の中から主査を決める。
- ② TFでは若手、民間から外部専門家を加えたメンバー構成を行う。できるだけ幅広い分野からの意見を集めて報告書に反映させる。
- ③ 専門家メンバーの構成は主査が決めて、座長に了承をとる。また、専門家メンバー候補のリスト作成に事務局も協力する。
- ④ 関係省庁はTFにオブザーバー(発言権あり)として参加できる。
- ⑤ 主査はTF間で連携と調整を取りつつ、各TFでの議論を取り纏める。
- ⑥ 事務局は主査のTF運営全般及び必要とされる資料準備等の支援を行う。
- ⑦ TF会合は非公開とする。ただし、主査の報告書作成のため事務局は会議を記録し、概要を取り纏める。

PT & TFのスケジュール（案）

第7回PT会議

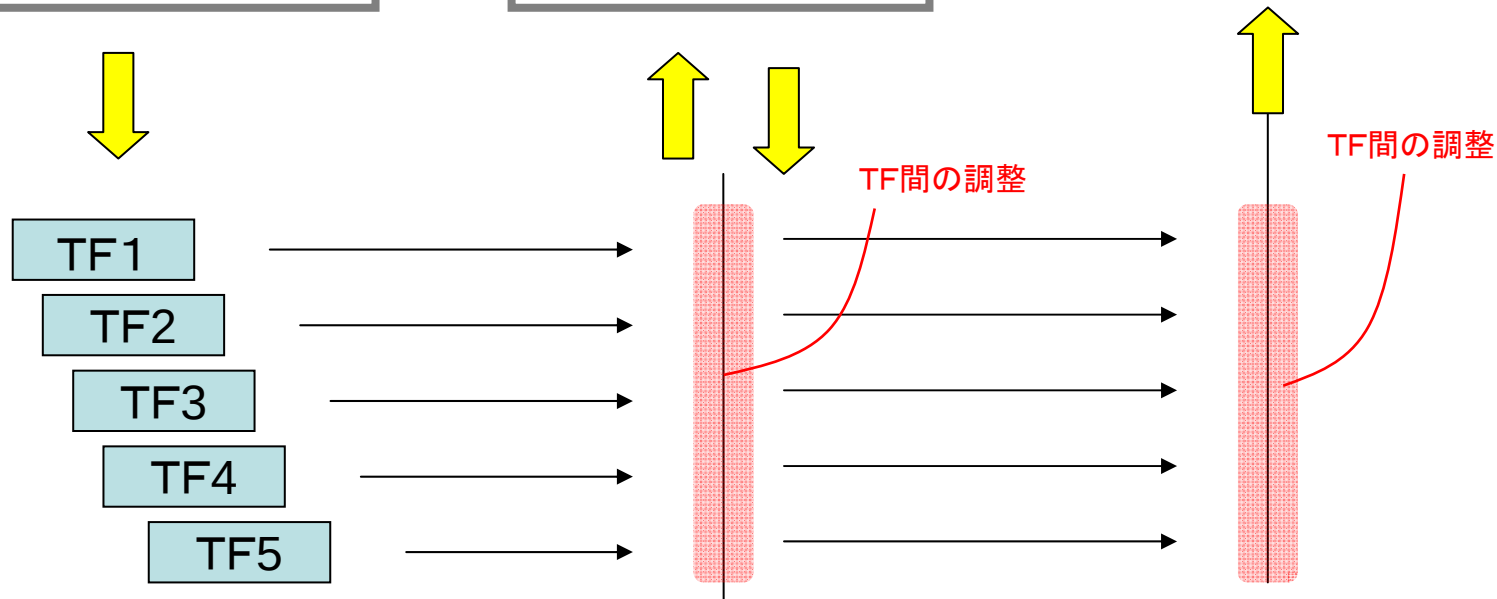
- ・TF構造のご承認
- ・テーマの設定

第8回PT会議

- ・TF中間報告
- ・追加作業等

第9回PT会議

- ・TF最終報告



2008年7月上旬

2008年12月

2009年3月

2009年5月

分野別推進戦略 中間フォローアップ

戦略重点: 10
重要課題: 29
(H18-20の3年間)

- ・現状における
課題や問題点
の洗い出しそれ
らの対応方針



- ・12月に様式確定
- ・3月頃から本格作業

第10回PT会議

- ・中間フォローアップ
最終取り纏め

TF最終報告のイメージ(案)

- ◇第3期基本計画における進捗と状況変化
- ◇事業化の状況と促進のための課題抽出
- ◇国際比較
- ◇分野内での領域融合
- ◇成果の他7分野への展開
- ◇推進方策の提案